

第 4 章	社会(地理)	名前:	日 付	No.01
	ヨーロッパ			

[問題 1]

右の地図を見て各問いに答えよ。

(1) A は複数の国を流れる国際河川である。

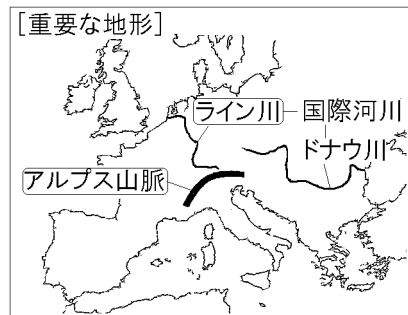
A の川の名前を答えよ。

(2) B の山脈の名前を答えよ。

[解答欄]

(1) ライン川	(2) アルプス山脈
----------	------------

[解説]

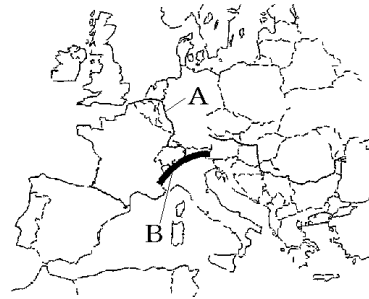


アルプス山脈はスイスとイタリアの国境に位置している。

ライン川はアルプス山脈に源を発し、ドイツなど 6 か国を通っており、ヨーロッパの水上交通の大動脈になっている。

ライン川のように複数の国をまたがって流れる川を国際河川という。

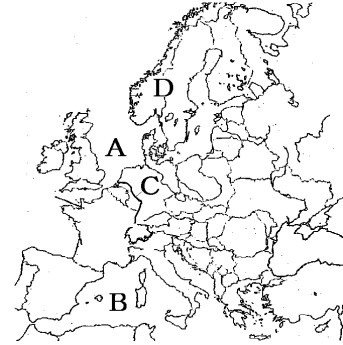
ドナウ川も国際河川である。



[問題 2]

右の地図中の A～D の地形名を下のヒントを参考にして答えよ。

- A 油田が発見された海
- B ヨーロッパ州とアフリカ州に囲まれた海
- C ヨーロッパの大動脈といわれる国際河川
- D フィヨルドという入り江のある半島

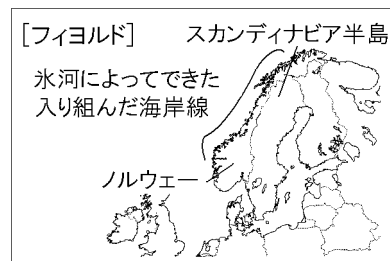


[解答欄]

A 北海	B 地中海	C ライン川
D スカンディナ비아半島		

[解説]

- D スカンディナ비아半島西部のノルウェーの海岸部は入りくんだ地形になっている。
これは氷河によってけずられた谷の奥深くまで海水が入りこんでできた海岸線である。
このような地形をフィヨルドという。



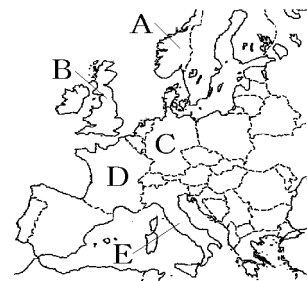
[問題 3]

この国ではフィヨルドとよばれる入りくんだ海岸線が見られる。

- (1) ①「この国」の国名を答えよ。②また、その位置を地図の A～D から選べ。
- (2) フィヨルドの入りくんだ海岸線は何によってけずられてできたものか。

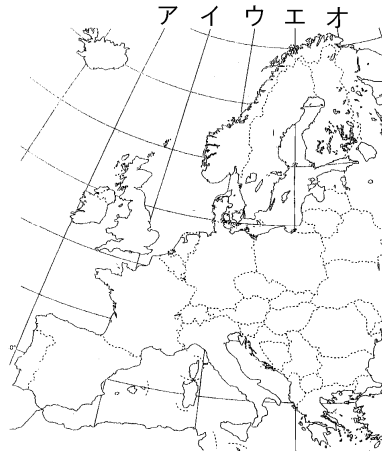
[解答欄]

(1)①ノルウェー	②A	(2) 氷河
-----------	----	--------



[問題 4]

右の地図中のア～オのうち、本初子午線を表している線の記号を書け。



[解答欄]

イ

[解説]

本初子午線はイギリスのロンドン付近を通っているのでイと判断できる。



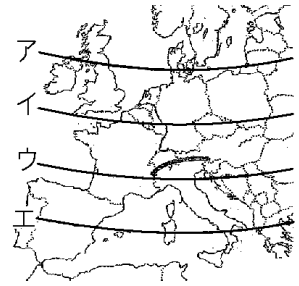
[問題 5]

次の各問いに答えよ。

- (1) 日本の東北地方を通る、北緯 40 度の緯線を、右の地図のア～エから 1 つ選べ。

- (2) 次の文章の①～③にあてはまる語句をそれぞれ答えよ。

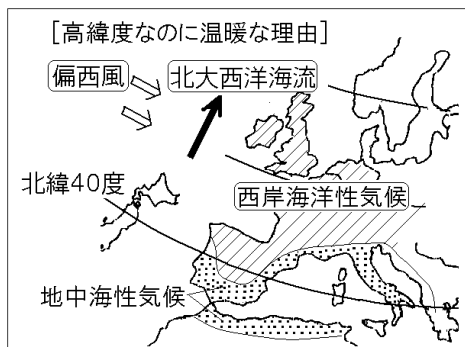
ヨーロッパは、全体的に日本より(①)緯度にあるが、大西洋岸は比較的温暖である。それは、暖流の(②)が近くを流れ、その上を(③)がふき、寒さをやわらげているからである。



[解答欄]

(1) エ	(2)①高	②北大西洋海流	③偏西風
-------	-------	---------	------

[解説]



秋田県の大潟村の上を通る北緯 40 度の緯線は、ヨーロッパでは地中海の上を通っている。

上図からわかるように、フランス南部は北海道と同緯度であり、イギリスはさらにその北にある。

(北海道は冷帯であるが、フランスやイギリスは温帯である)

このように、ヨーロッパは緯度が高い割には、温暖であるが、それは海流と風が原因になっている。

大西洋を南から北に流れる暖流の北大西洋海流の上を、1 年中西から吹いてくる偏西風が海流に暖められた空気を運んでくるので、高緯度にもかかわらず暖かく、1 年を通じて気温や降水量の変化が少ない。

このような気候を西岸海洋性気候という。

(温帯は、西岸海洋性気候、地中海性気候、温帯湿潤気候(温暖湿潤気候)の 3 つに分類される)

[問題 6]

下の地図の同じ緯度に置いた日本の北海道の位置として、正しいものをア～ウから 1 つ選べ。



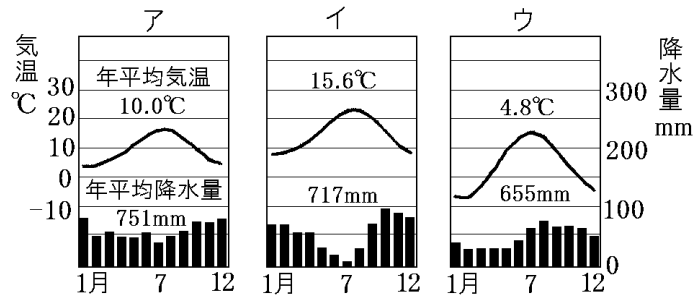
[解答欄]

ウ

[問題 7]

次の各問いに答えよ。

- (1) 地図中①の都市は高緯度に位置しながら温暖である。その理由を説明せよ。
- (2) 下の雨温図ア～ウは地図中の①～③のどのものか。それぞれ記号で答えよ。
- (3) ア、イの雨温図の気候区分名をそれぞれ答えよ。



[解答欄]

(1) 暖流の北大西洋海流の上を通り 1 年中西から吹いてくる偏西風が、海流に暖められた空気を運んでくるので、高緯度にもかかわらず温暖である。

(2) ア ① イ ③ ウ ②

(3) ア 西岸海洋性気候 イ 地中海性気候

[解説]

[雨温図の判断]

・まず、乾燥帯、寒帯かどうかを判断

{ 乾燥帯：降水量が少ない
 { 寒帯：最暖月 10°C 未満

↓

・熱帯、温帯、冷帯は最寒月に注目

{ 熱帯：最寒月 18°C 以上
 { 温帯：最寒月 -3°C ~ 18°C
 { 冷帯：最寒月 -3°C 未満

(ケッペンの区分法による)

下の各気候の分布地図から、①のロンドンは温帯の西岸海洋性気候、③のローマは温帯の地中海性気候、②のヘルシンキは冷帯であることがわかる。雨温図で、熱帯、温帯、冷帯を見分けるためには最寒月の気温に着目する。最寒月の気温が 18°C 以上は熱帯、-3°C ~ 18°C は温帯、-3°C 未満は冷帯である(ケッペンの気候区分)。雨温図ウの最寒月(2 月)の気温は -5°C 以下なので冷帯と判断でき、②のヘルシンキのものであることがわかる。雨温図ア、イの最寒月(1 月)の気温は 1 けた台なので温帯である。雨温図イは夏(7 月ごろ)の降水量が極端に少ないことから地中海性気候と判断できる。雨温図アは各月の降水量が平均しているので西岸海洋性気候とわかる。

